

体験先が決まったあとの5つの心得！

①持ち物を確認しよう！

よくあるのが「上履きについて」スリッパは体験に向きません、かかとのあるスニーカータイプの靴が望ましいです。ただ、体験先によっては色指定等あるので、必ず施設担当者に確認しましょう。

②健康診断等受ける場合、検査結果の提出期限等確認しよう！

健康診断等を受けなければならないときに診断結果や検査結果が間に合うかどうかを確認しましょう。受けられる医療機関によっては検査結果に時間が掛かる場合があります。

健康診断等受けられた場合は、必ず「領収書」を体験先に持参してください。体験先で掛かった費用をその場でお支払いいたします。「紛失した」または「忘れた」場合は後日、体験先に持参していただくこととなりますのでご注意ください。なお、紛失した場合は再発行していただくこととなります。

③目的を持って体験しよう！

少し興味があったから…周りに勧められたから…とりあえず体験しようと思った方！ただ、行くだけではもったいないです。体験先はより良い体験となるように前々から準備して待っています。

体験できる貴重な機会ですから、その施設・事業所について調べていくのはもちろん、自分なりの目標をたてて臨まれると充実した体験となると思います。

④場所や服装、時間について必ず調べていこう！

当日はやることや考えることがいっぱいです。担当者に尋ねられることは必ず聴いておきましょう！服装は体験先によって、着て良いものとだめなものがあります。絶対に確認しておきましょう！

場所は必ず調べていきましょう！できれば一度下見に行かれることが望ましいです。公共交通機関で通われる方は駅から結構歩くところもありますので、地図を持参するなどしましょう。

⑤事前電話連絡を忘れずに！

「決定通知が届いて内容確認できたから、そのまま体験した」これは絶対にやめましょう。たとえ、内容が理解できて「体験前の挨拶」は非常に大切です。体験日前でも実はもう体験は始まっているのです。中には事前のお電話でオリエンテーションをするところもあります。忘れずに連絡をしましょう。電話連絡はとても緊張しますが、話してみてもわかることは沢山ありますよ！